



3人の石工

小松英明



1人目の石工

ある建築現場で、ある人が一生懸命、石を積んでいます。
「何をしているのですか？」

と尋ねると、次のような答えが返ってきました。

「石を積んで建物を作っているんだ。冬は寒くて夏は本当に暑い、腰が痛くなる仕事だ。俺、本当はこんな仕事を
する人間じゃないんだが……。こんな時代には、こんな
仕事しなくて、生活のためにやっているんだ。」



2人目の石工

少し離れた建築現場で、別の人が一生涯懸命、石を積んでいます。同じように「何をしているんですか」と尋ねると、少し違う言葉が返ってきました。

「建物を作っています。給料はまあまあ。この現場は、だいたい5ヵ月ぐらいで終わって、次は北に行くと思います。生活ができる程度の普通の仕事です。」



3人目の石工

さらに少し離れた建築現場で、また別の人が一生涯懸命、石を積んでいます。また同じように「何をしていますか」と尋ねると、まったく違う答えが返ってきました。

「教会を作っています。アーチの土台の部分です。石組みなので何百年も残ります。この教会ができれば、幸せの絶頂の人が結婚式を挙げて、さらに周りの人に幸福を振りまくでしょう。そして、本当に心が苦しい人が、神父さんに相談に来たり、神様に悩みを打ち明けたりして楽になったりします。これが完成したら、そういう建物ができるんです。私がしている仕事はほんの一部ですけども、そういう仕事に携われて本当に幸せです。誇りを持っています。」



3人の石工の答え

1人目	冬は寒くて夏は本当に暑い，腰が痛くなる仕事だ 俺，本当はこんな仕事をする人間じゃないんだ
2人目	建物を作っています 給料はまあまあ 次は北に行くと思います 生活ができる程度の普通の仕事です
3人目	これが完成したら，そういう建物ができるんです 私がしている仕事はほんの一部ですけども，そういう仕事に携われて本当に幸せです 誇りを持っています



3人の石工の答え

1人目	冬は寒くて夏は本当に暑い，腰が痛くなる仕事だ 俺，本当はこんな仕事をする人間じゃないんだ	仕事に不満を持っている
2人目	建物を作っています 給料はまあまあ 次は北に行くと思います 生活ができる程度の普通の仕事です	仕事は生活するため 仕事には満足している
3人目	これが完成したら，そういう建物ができるんです。 私がしている仕事はほんの一部ですけども，そういう仕事に携われて本当に幸せです 誇りを持っています	自分の仕事の意義を感じている 仕事に誇りを持っている



校長先生から皆さんへ質問

「皆さんは、学校で何をしているんですか？」

学校に来ている意味は？

皆さんには、未来があります。
今だけを見ていてはいけません。
どんな自分になりたいか？
そのために今何ができるか？



小牛田小学校の皆さんへ

なりたい自分になるために
今、どんなことに努力しますか？

**小牛田小学校の先生方は、
頑張る皆さんを全力で応援します！**